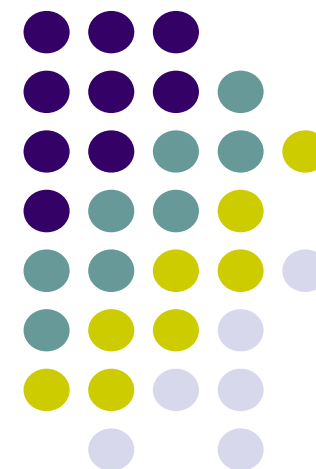
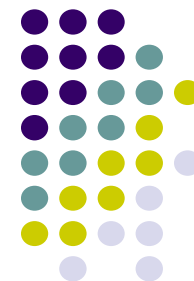


決算説明資料

(2011年3月期決算)

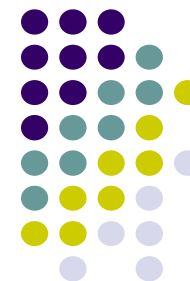
2011年5月11日
東証2部・大証2部
オーナンバ株式会社





目次

1. 決算の概要(BS、PL、C/F)
2. セグメント別業績
3. 2011年3月期のトピックス
4. 2012年3月期の経営戦略
5. 2012年3月期の業績予想



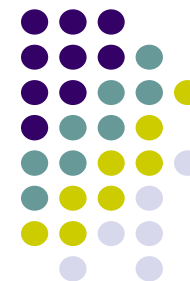
1. 決算の概要

－ P L － 『売上高・利益とも前年を上回る』

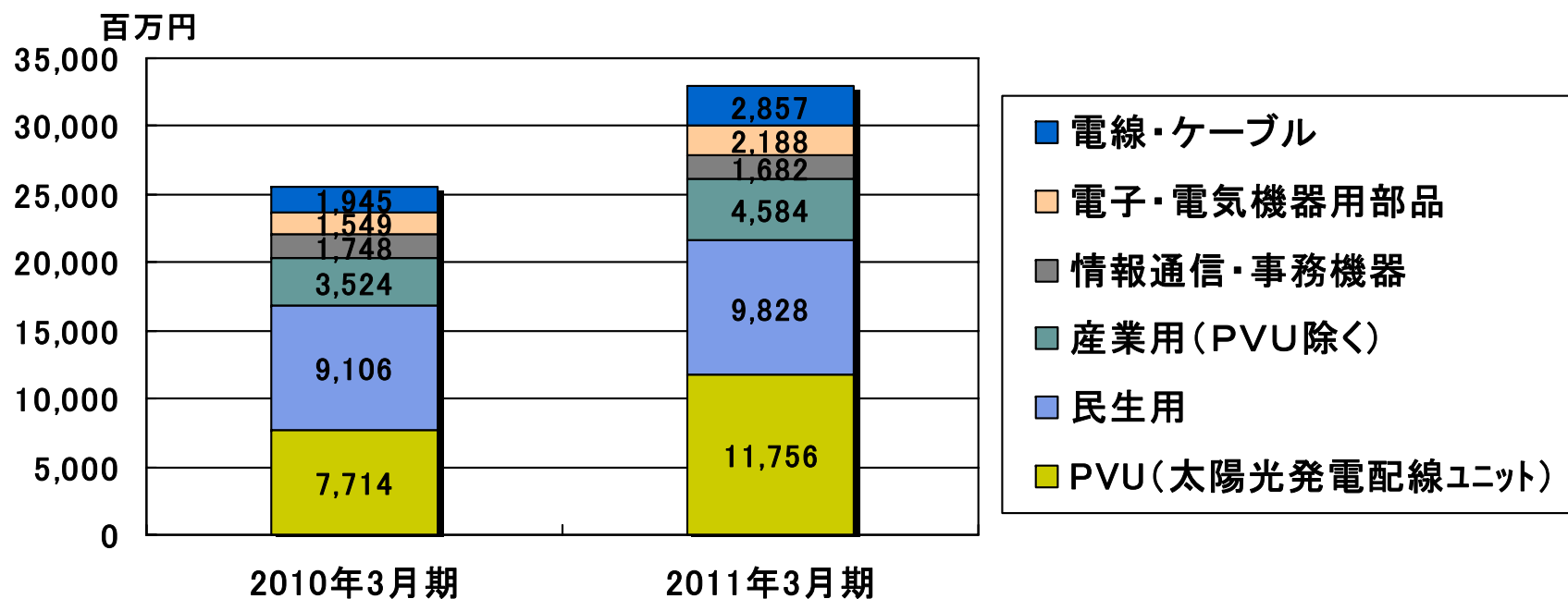
(単位：百万円)

科 目	2010年3月期		2011年3月期		前年同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
売 上 高	25,588	100.0%	32,898	100.0%	7,309	28.6%
売 上 原 価	19,826	77.5%	25,787	78.4%	5,961	30.1%
販 売 費 ・ 一 般 管 理 費	4,716	18.4%	5,103	15.5%	386	8.2%
営 業 利 益	1,045	4.1%	2,007	6.1%	961	91.9%
営 業 外 収 支	156	0.6%	-52	-0.1%	-209	—
経 常 利 益	1,202	4.7%	1,954	5.9%	752	62.6%
特 別 損 益	-32	-0.1%	179	0.5%	212	—
当 期 純 利 益	744	2.9%	1,704	5.2%	959	128.9%

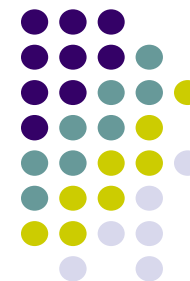
- ・ 売上高は、各国の政策投資等により当社グループの製品の需要が増加した。
- ・ 販売費・一般管理費は、荷造運送費（＋295百万円）、研究開発費（＋77百万円）等が増加した。
- ・ 営業外収支は、為替差損が生じた。（△102百万円）
- ・ 特別利益は、子会社の株式追加取得に伴う負ののれん益の発生（341百万円）等、特別損失は、国内子会社の工場閉鎖に伴う構造改善費用の発生（80百万円）等による。



【市場別売上高】



- ・ 太陽光発電配線ユニットの売上は5割強の増加。
- ・ 民生用ワイヤーハーネス、産業用ワイヤーハーネスの売上も、前年同期を上回る。
エアコン・冷蔵庫等の白物家電用ハーネスがエコポイント付与効果で需要増加。
工作機械用等ワイヤーハーネスがメーカーの海外輸出の増加により需要増加。
- ・ 電線・ケーブルは国内の設備投資の回復により売上増加。

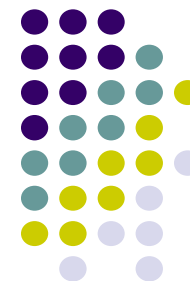


【主要製品別売上高】

(単位：百万円)

	2010年3月期	2011年3月期	増減
太陽光発電配線ユニット	7,715	11,756	4,041
薄型テレビ内部配線用ハーネス	6,461	5,658	-803
自動車搭載部品用ハーネス	910	866	-44
アミューズメント用ハーネス	619	638	19
工作機械用ハーネス	191	401	210

- ・ 薄型テレビ内部配線用ハーネスは、2009年3月期をピークに売上が減少している。
- ・ 工作機械用ハーネスは、2010年3月期は金融危機の影響で極端に落ち込むも回復傾向にある。



【設備投資の状況】

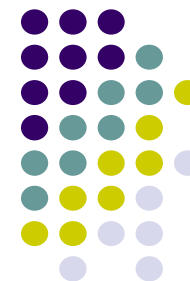
	2010年3月期	2011年3月期	増減	(単位：百万円)
有形固定資産取得額	616	651	35	
減価償却費	589	580	-9	

主な投資内容

ベトナム子会社建屋増設・設備増強 1 3 8 百万円 ⇒ 太陽光発電配線ユニット増産
国内子会社電線設備増強 8 7 百万円 ⇒ 汎用電線増産

【人員増減】

	2010年3月末	2010年9月末	2011年3月末
従業員	4, 931人	5, 462人	5, 236人
臨時従業員	334人	336人	280人
合計	5, 265人	5, 798人	5, 516人



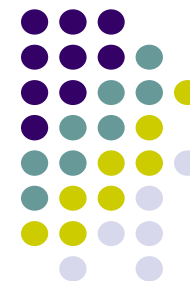
－ B S －

『受注の増加に応じ資産・負債とも増加』

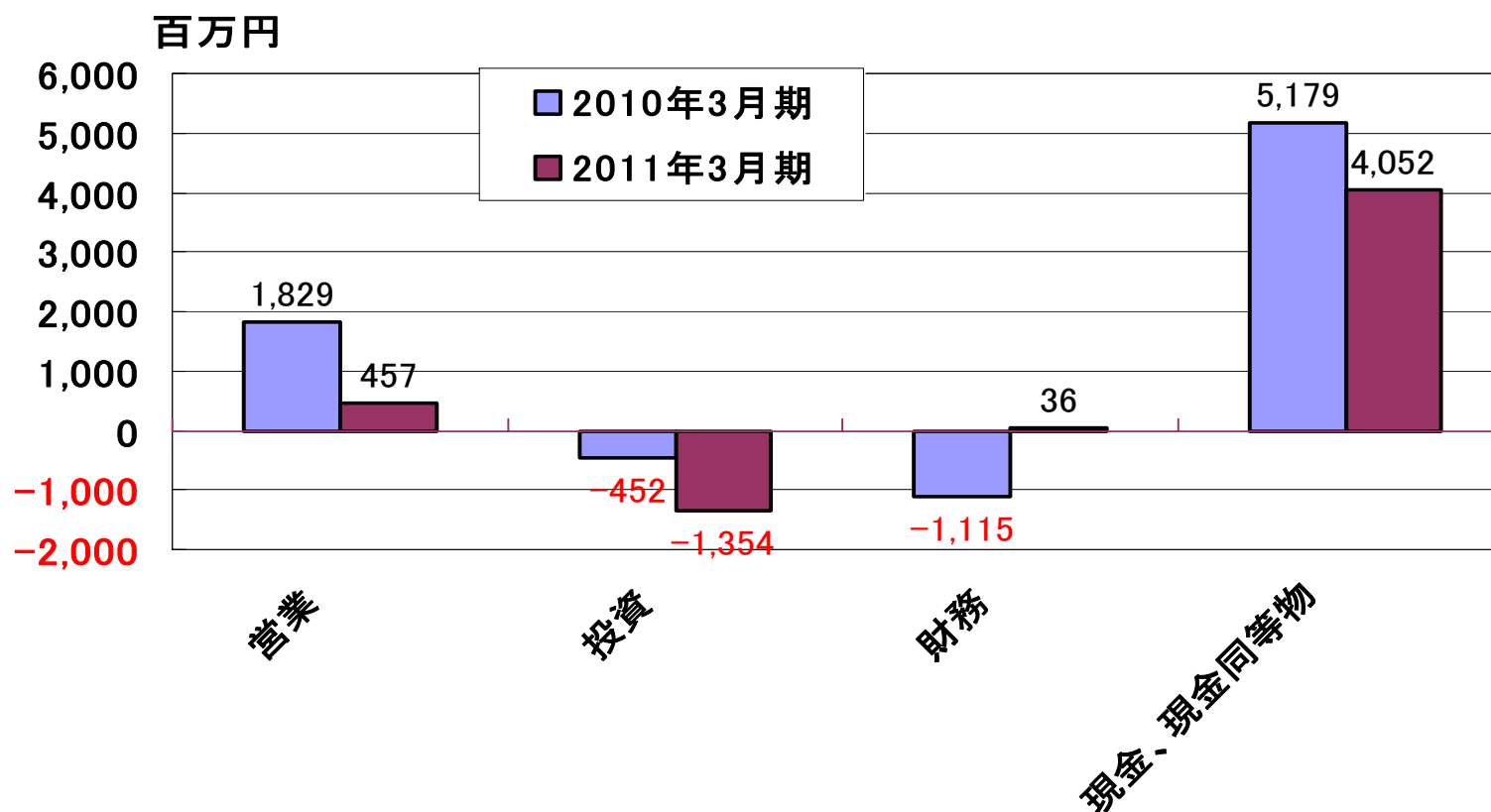
科 目	2010年3月末		2011年3月末	
	金額	構成比	金額	構成比
流動資産	17,790	76.4%	18,851	77.9%
（現金及び預金）	5,400	23.2%	4,272	17.6%
（売掛債権）	7,193	30.9%	8,974	37.1%
（棚卸資産）	4,543	19.5%	4,836	19.8%
固定資産	5,493	23.6%	5,359	22.1%
（有形固定資産）	3,846	16.5%	3,636	15.0%
資産合計	23,283	100.0%	24,211	100.0%
流動負債	8,827	37.9%	9,069	37.5%
（買掛債務）	5,378	23.1%	5,819	24.0%
（短期借入金）	2,451	10.5%	1,995	8.2%
固定負債	3,198	13.7%	3,739	15.4%
（長期借入金）	2,405	10.3%	2,964	12.2%
負債合計	12,026	51.7%	12,808	52.9%
純資産計	11,257	48.3%	11,402	47.1%
負債・純資産合計	23,283	100.0%	24,211	100.0%

（単位：百万円）

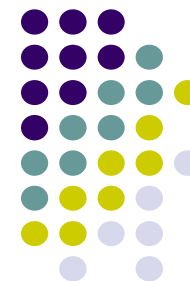
- ・ 受注の増加に伴い、運転資金が増加 … 売掛債権、棚卸資産、買掛債務。
- ・ 借入金は増加。（＋１０３百万円）
- ・ 利益剰余金が増え少数株主持分が減ったため自己資本比率は2.6%上昇。



-C/F- 【キャッシュフローの状況】



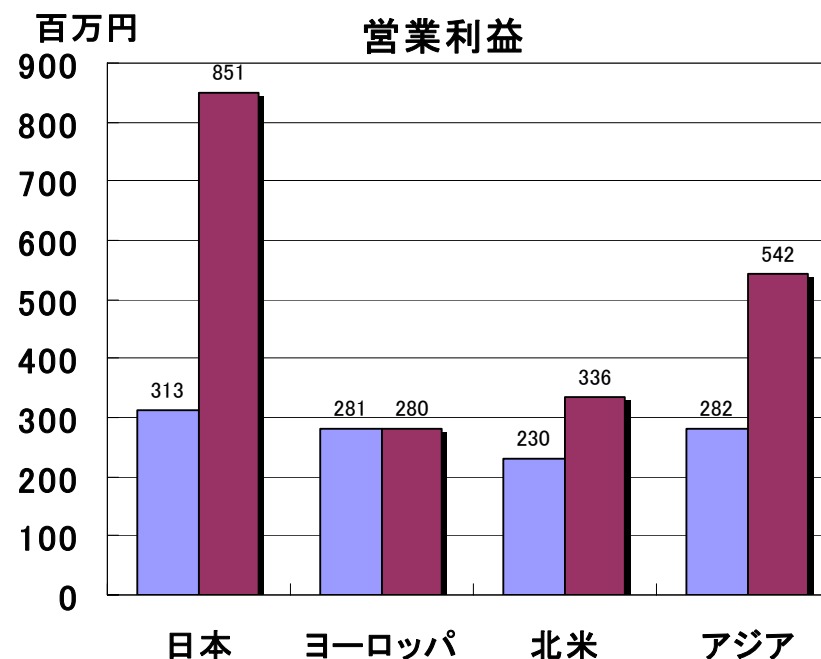
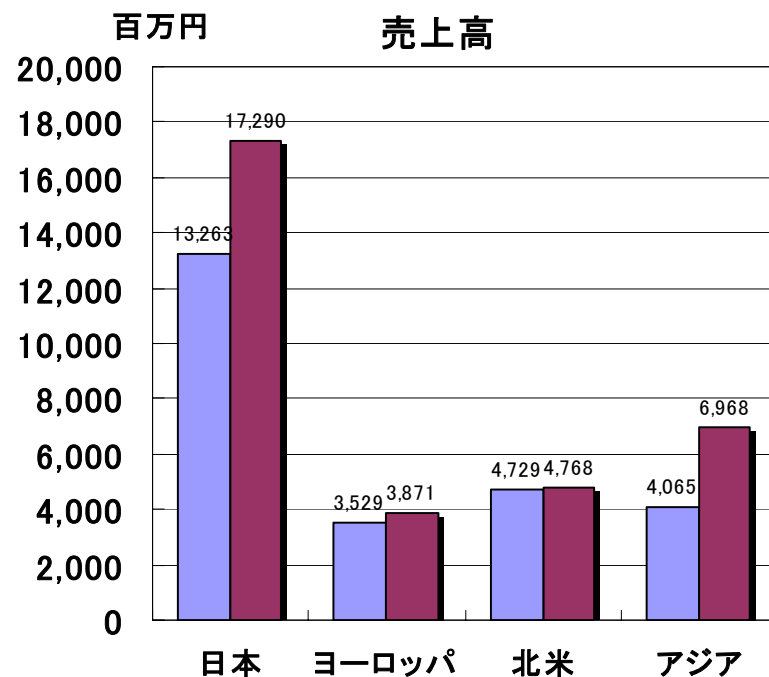
営業C/Fは利益増加も運転資金増加で前年度より減少。投資C/Fは有形固定資産の取得と関係会社株式取得により減少。財務C/Fは返済より借入が多く前年度より増加。



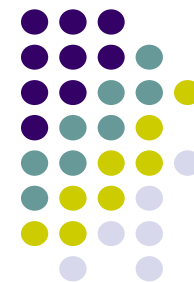
2. セグメント別業績

【セグメント別売上高・営業利益】

売上高・営業利益とも日本とアジアが牽引した。



■ 2010年3月期 ■ 2011年3月期



3. 2011年3月期のトピックス

① 中期計画を発表

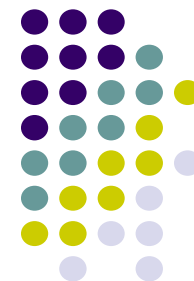
2010年11月に2011年度～2013年度の3ヶ年の中期経営計画を発表した。
太陽光発電配線ユニットを含む新エネルギー関連製品の生産・販売の拡大、
新規製品の開発促進を行い、3年後の売上高420億円を目標に各種施策
に取り組む。

② PVU-Finderを初受注

2010年3月の東京PV展において新製品「PVU-Finder」を発表した。
その後、10数件の引き合いがあり、2011年3月期は7件を納入した。
※PVU-Finder … 太陽光発電モニタリングシステム（当社登録商標）

③ ベトナム子会社の拡張工事が完了

2010年5月末に建屋が完成し、6月までに設備増設を完了した。
同子会社の太陽光発電配線ユニットの生産能力は月産110万台に到達した。



4. 2012年3月期の経営戦略

① カンボジアにワイヤーハーネスの生産拠点を設立

2011年上期にカンボジアにワイヤーハーネスを生産する子会社を設立する。
2011年秋に操業開始、人員300～400名体制でスタートする。

② 海外のローカル企業への拡販

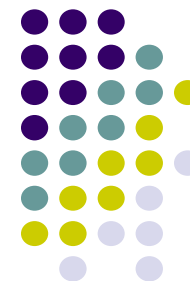
- ・各国の拠点での営業体制の拡充
- ・新エネルギー関連製品拡販のためのセールスエンジニアの増強

③ 材料の現地調達への推進

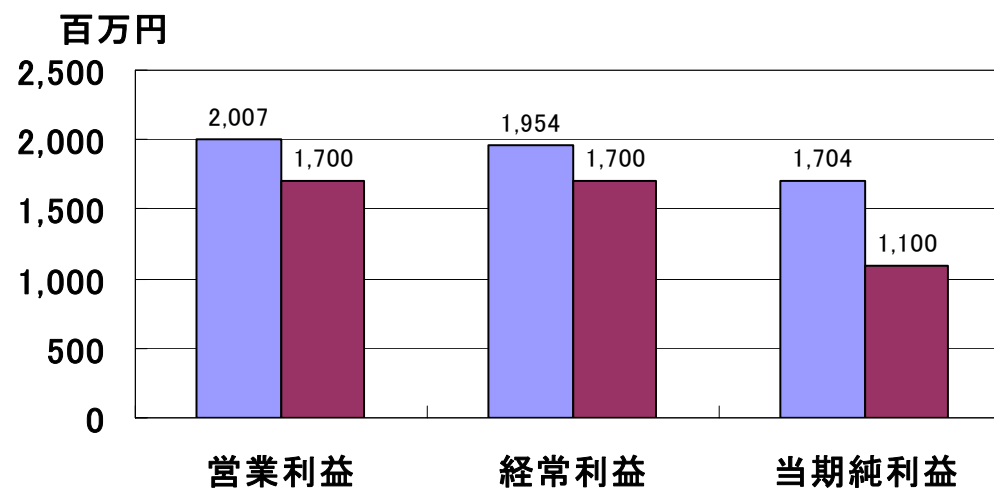
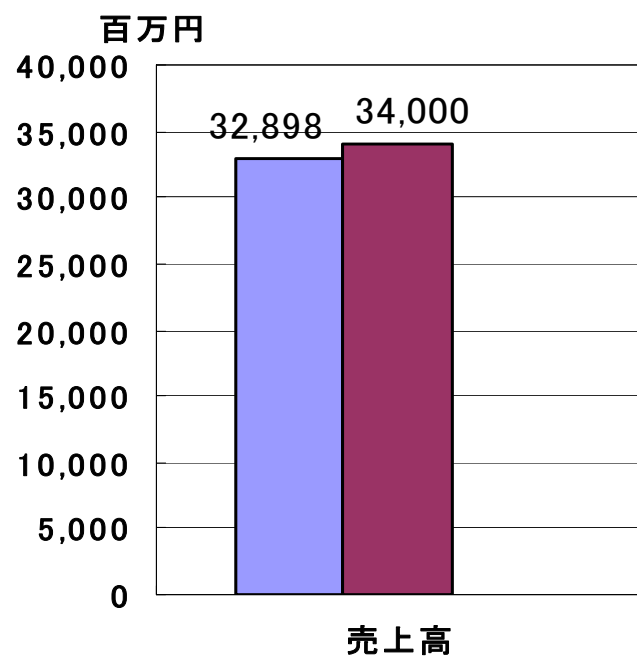
- ・ローカル部材メーカーの発掘

④ 新製品開発の促進

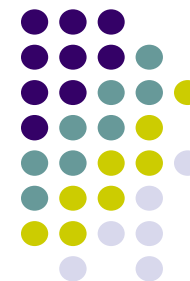
5. 2012年3月期業績予想



今期の業績予想は大震災の影響を考慮した需要予測を基に作成。
年度では上半期の需要の落ち込みをカバーして中期計画初年度の数値を確保する。



■ 2011年3月期 ■ 2012年3月期



本資料の将来予想に関する記述は、経済情勢や社会情勢の変化により、実際の業績と異なる場合があることをご承知おき下さい。